



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 柿本 敏男
(コード番号 2531 東証 第1部)
問 合 せ 先 IR 部長 掛見 卓也
T E L (0 7 5) 2 4 1 - 5 1 2 4

当社子会社(宝酒造株式会社)による Mutual Trading Co., Inc.の 第三者割当増資引受に関するお知らせ

当社の連結子会社である宝酒造株式会社(以下、「宝酒造」)は、平成 28 年 11 月 10 日開催の同社取締役会において、米国の日本食材卸会社である Mutual Trading Co., Inc.(以下、「ミューチャルトレーディング社」)の実施する第三者割当増資を引受けることを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、ミューチャルトレーディング社は、宝酒造が議決権の 45.4%を所有する当社の持分法適用会社ですが、今回の第三者割当増資引受によって議決権の所有割合は 51.0%となる予定であり、当社の連結子会社となります。

記

1. 第三者割当増資引受の理由

ミューチャルトレーディング社は、1926 年(大正 15 年)に米国カリフォルニア州ロサンゼルス市に設立され、今年創立 90 周年を迎える、米国でも有数の歴史を持つ日本食材卸会社です。同社の歴史は、現地に移民した日本人たちが、コメや味噌、醤油といった祖国の味を懐かしく思い、日本の食材を共同で輸入したことに始まります。以来、日本食文化の広がりや輸送技術の発達とともに少しずつ業容を拡大させながら、米国における日本食材卸事業のパイオニアとして市場を切り拓いてきました。現在では日本の食材、調味料、酒類などのほか、レストランの調理器具や食器、グラスに至るまで、5,000 種を超える幅広いアイテムを取り扱い、北米のみならずハワイや南米(ペルー)でも事業を展開しています。

宝酒造は、1951 年(昭和 26 年)に米国に清酒「松竹梅」の輸出を開始しましたが、ミューチャルトレーディング社とはその後、米国における宝酒造の酒類・調味料の最大の販売先(ディストリビューター)として、長年にわたる協力関係を築いてきました。1982 年(昭和 57 年)にはミューチャルトレーディング社の出資も受けながら現在の Takara Sake USA Inc.の経営権を取得、翌 1983 年(昭和 58 年)に製造・販売を開始したカリフォルニア産「松竹梅」は、その後の米国での清酒事業拡大の大きな原動力となりました。一方、宝酒造によるミューチャルトレーディング社への出資は、1985 年(昭和 60 年)にはじまり、近年では 2012 年(平成 24 年)にミューチャルトレーディング社の第三者割当増資を引き受けるなど、継続的にパートナーシップを強化してまいりました。

当社は、2011年4月から10年間の長期経営ビジョン「宝グループ・ビジョン2020」において、『国内外の強みを活かせる市場で事業を伸ばし、環境変化に強いバランスのとれた事業構造を確立する』ことを目指しています。さらに、この長期経営ビジョンの実現に向けた実行計画の第2ステップとして策定した3ヵ年の中期経営計画「宝グループ中期経営計画2016」では、『国内では収益力の向上、海外では事業の拡大・伸長に取り組むとともに、バイオ事業の成長加速により、環境変化に強いバランスのとれた事業構造に変革していく』ことを基本方針に、「欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築」を重点戦略の一つに掲げ、取り組みを進めています。

北米における日本食レストランの店舗数は、2013年から2015年にかけて約1.5倍に増加していると推測されており(※)、日本食市場は今後ますます拡大していくものと予想されます。今回の第三者割当増資の引受は、こうした市場環境の中でさらなる事業成長を目指すミューチャルトレーディング社と、上記方針のもとで米国にも日本食材卸ネットワークを展開したい当社との事業戦略が合致したものであります。当社は、日本食市場の広がり背景に、今後も欧米を中心とした世界での日本食材卸ネットワークの構築・拡大を積極的に進め、日本食文化を世界に広めることを通じて、さらなる事業の拡大と企業価値の向上を図ってまいります。

(※データ出所：農林水産省)

2. ミューチャルトレーディング社の概要

(1) 名 称	Mutual Trading Co., Inc.			
(2) 所 在 地	米国カリフォルニア州ロサンゼルス市			
(3) 代 表 者	代表取締役会長 金井 紀年			
(4) 事 業 内 容	酒類、食品、調味料等の輸入・卸売業			
(5) 資 本 金	2,431 千 USドル			
(6) 設 立 年 月 日	1926年4月19日			
(7) 大株主及び持株比率	宝酒造株式会社(45.4%)、金井家(14.9%)、星崎家(10.1%)、稲葉家(5.0%) 他			
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当該会社は当社連結子会社宝酒造が議決権の45.4%を保有する持分法適用会社であります。また、当該会社は当社連結子会社 Takara Sake USA Inc.の議決権の10.0%を保有しております。		
	人的関係	当社および当社連結子会社の役員・従業員5名が当該会社の役員を、また当該会社役員1名が当社連結子会社 Takara Sake USA Inc.の役員を、それぞれ兼任しております。		
	取引関係	当該会社と当社グループの間には商品売買に関する取引関係があります。		
(9) 役員及び従業員数	518名 ※2016年9月末現在(連結ベース)			
(10) 決 算 期	12月31日			
(11) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	単位:千USドル			
	決算期	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
連 結 純 資 産		51,374	54,775	60,005
連 結 総 資 産		105,317	112,429	121,482
連 結 売 上 高		186,312	207,538	231,914
連 結 営 業 利 益		5,237	6,569	9,795
親会社株主に帰属する当期純利益		2,443	3,112	5,041

3. 宝酒造の概要

(1) 名 称	宝酒造株式会社
(2) 所 在 地	京都市伏見区竹中町 609 番地
(3) 代 表 者	代表取締役社長 柿本 敏男
(4) 事 業 内 容	酒類、調味料、原料用アルコールの製造・販売
(5) 資 本 金	1,000 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2002 年 4 月 1 日
(7) 大株主及び持株比率	宝ホールディングス株式会社 100%

4. 取得株式数、取得価格及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	108,000 株 (議決権所有割合:45.4%)
(2) 取 得 株 式 数	27,213 株
(3) 取 得 価 格	第三者割当増資引受による取得価格 8,163 千 USドル
(4) 異動後の所有株式数	135,213 株 (議決権所有割合:51.0%)

5. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議	平成 28 年 11 月 10 日
(2) 第三者割当増資引受契約締結	平成 28 年 11 月 10 日(予定)
(3) 第三者割当増資払込日	平成 28 年 11 月 14 日(予定)

6. 業績に与える影響

本件による当期業績への影響は、ミューチャルトレーディング社の第 4 四半期(10 月～12 月)業績に係る限定的なものでありますが、本日(平成 28 年 11 月 10 日)公表した「平成 29 年 3 月期第 2 四半期決算短信」における平成 29 年 3 月期の連結業績予想に反映させております。

(添付)宝酒造株式会社のニュースリリース

以 上

当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

TS16-075

2016年11月10日

～ 世界での日本食材卸ネットワークを拡大・強化 ～

米国有数の日本食材卸会社「ミューチャルトレーディング社」との パートナーシップ強化に関するお知らせ

宝酒造株式会社は、11月10日開催の当社取締役会において、米国の日本食材卸会社であるミューチャルトレーディング社の実施する第三者割当増資を引き受けることを決議いたしました。ミューチャルトレーディング社は、当社が議決権の45.4%を所有する持分法適用会社であります。今回の第三者割当増資引受によって議決権の所有割合は51.0%となる予定であり、当社の連結子会社となります。

ミューチャルトレーディング社は、1926年（大正15年）に米国カリフォルニア州ロサンゼルス市に設立され、今年創立90周年を迎える、米国でも有数の歴史を持つ日本食材卸会社です。同社の歴史は、現地に移民した日本人たちが、コメや味噌、醤油といった祖国の味を懐かしく思い、日本の食材を共同で輸入したことに始まります。以来、日本食文化の広がりや輸送技術の発達とともに少しずつ業容を拡大させながら、米国における日本食材卸事業のパイオニアとして市場を切り拓いてきました。現在では日本の食材、調味料、酒類などのほか、レストランの調理器具や食器、グラスに至るまで、5,000種を超える幅広いアイテムを取り扱い、北米のみならずハワイや南米（ペルー）でも事業を展開しています。

宝酒造グループは、長期経営ビジョンならびに中期経営計画において海外事業を成長事業と位置付け、海外酒類事業¹と海外日本食材卸事業²を2本柱として積極的な事業展開を行っています。

欧州の日本食材卸事業においては、2010年にフランスのフーデックス社、2013年にイギリスのタザキフーズ社、2014年にスペインのコミンポート社、そして本年7月にはポルトガルのケタフーズ社をグループに迎え入れ事業を展開しています。一方、米国の日本食材卸事業においては、当社の酒類・調味料の最大の販売先（ディストリビューター）として、長年の協力関係にあるミューチャルトレーディング社との関係を強化してまいりましたが、今回、ミューチャルトレーディング社の第三者割当増資を引き受け一層のパートナーシップ強化を図ることで、米国での事業展開を加速し、欧州で展開する日本食材卸グループ各社とともに、世界における日本食材卸ネットワークのさらなる拡大を図り、またグループ会社間のシナジー効果の創出も目指してまいります。

近年の健康志向の高まりなどによる世界での日本食市場の広がりを背景に、日本食は日本国内のみならず世界から注目を集めています。当社グループは、今後も欧米を中心とした世界での日本食材卸ネットワークの構築と海外酒類事業の拡大を積極的に進め、日本食文化を世界に広めることで、さらなる事業拡大と企業価値の向上を図ってまいります。

¹ 海外酒類事業 : 日本からの当社製品の輸出および海外現地法人における酒類の製造販売事業

² 海外日本食材卸事業 : 海外の日本食材卸会社による日本食レストランや小売店等への日本食材の卸売事業

ミューチャルトレーディング社概要

名称	Mutual Trading Co., Inc.
本社所在地	米国カリフォルニア州ロサンゼルス市
代表者	代表取締役会長 金井 紀年
事業内容	酒類、食品、調味料等の輸入・卸売業
資本金	2,431 千 USドル
連結売上高	231,914 千 USドル(2015 年 12 月期)
連結営業利益	9,795 千 USドル(2015 年 12 月期)
設立年月日	1926 年 4 月 19 日
株主及び持株比率	宝酒造株式会社(45.4%)、金井家(14.9%)、星崎家(10.1%)、 稲葉家(5.0%) 他
役員及び従業員数	518 名 ※2016 年 9 月末現在 (連結ベース)

宝酒造 概要

名称	宝酒造株式会社
所在地	京都市伏見区竹中町 609 番地
代表者	代表取締役社長 柿本 敏男
事業内容	酒類、調味料、原料用アルコールの製造・販売
資本金	1,000 百万円
設立年月日	2002 年 4 月 1 日
株主	宝ホールディングス株式会社 100%

■本件に関するお問い合わせ先

【お客様からのお問い合わせ先】

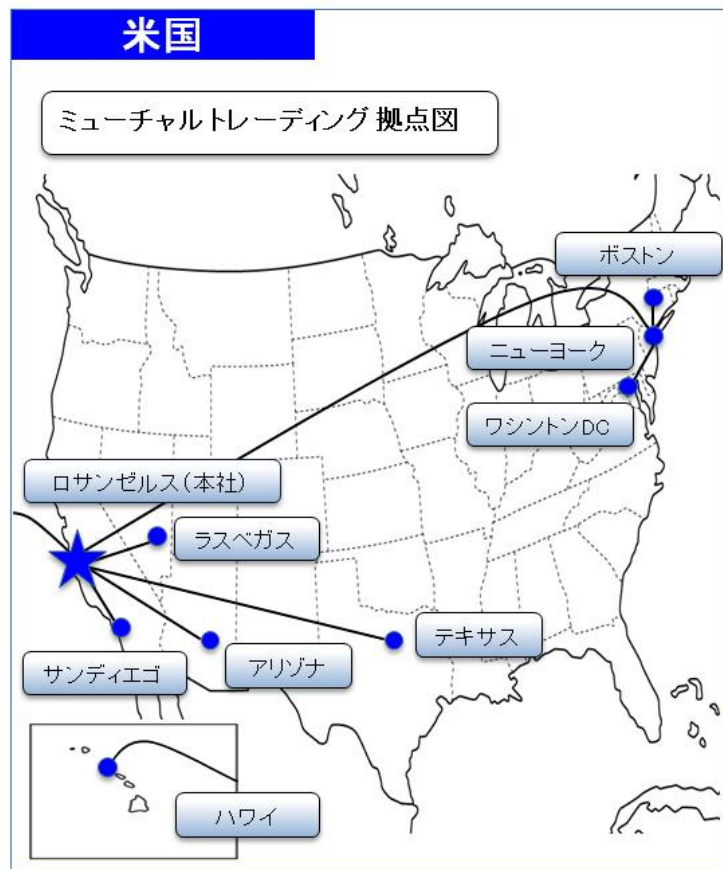
宝酒造株式会社 お客様相談室：075-241-5111（平日 9:00～17:00）

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

宝酒造株式会社 広報課：075-241-5122（京都）／03-3278-8460（東京）

この資料は11月10日（木）に次の記者クラブに配布しています
京都／京都経済記者クラブ 大阪／大阪証券記者クラブ・大阪商工記者会
東京／兜クラブ・農政クラブ・東商クラブ

【参考】宝酒造グループの海外日本食材卸事業の拠点



※ミューチャルトレーディング社は上記のほか、ペルーでも事業を展開

